

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

平成29年7月28日
港湾局技術企画課**ヒアリの定着防止緊急工事の実施状況**

国土交通省では、中国等との定期航路を有する68の港湾すべてについて、ヒアリの生息環境となり得るコンテナヤードの舗装の隙間を埋める工事を緊急に行うこととし、今週より一斉に作業に着手しております。本日までの状況をお知らせします。

1. 工事実施状況**○工事着手済（12港）**

横浜港、名古屋港、四日市港、清水港、御前崎港、三河港、舞鶴港、大阪港、堺泉北港、神戸港、和歌山下津港、今治港

○本日工事着手（54港）

室蘭港、苫小牧港、函館港、小樽港、釧路港、石狩湾新港、八戸港、釜石港、大船渡港、仙台塩釜港、秋田港、酒田港、小名浜港、新潟港、直江津港、伏木富山港、金沢港、敦賀港、茨城港、鹿島港、千葉港、川崎港、境港、浜田港、水島港、広島港、福山港、大竹港、徳山下松港、岩国港、三田尻中関港、宇部港、徳島小松島港、高松港、松山港、三島川之江港、高知港、下関港、北九州港、博多港、三池港、伊万里港、長崎港、熊本港、八代港、大分港、細島港、油津港、鹿児島港、川内港、志布志港、那覇港、平良港、石垣港

○工事準備中（本日調査着手）（2港）

東京港、呉港

2. 今後の対応

港湾管理者等と連携し、早急に工事を実施してまいります。

【問い合わせ先】

国土交通省港湾局 技術企画課

担当：魚谷（内線：46503）、熊野（内線：46535）

電話：03-5253-8111（代表） 03-5253-8677（直通） F A X：03-5253-1648

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

同時発表：環境省

平成 29 年 7 月 28 日
港湾局 総務課

環境省が実施する全国 68 港湾におけるヒアリの調査・防除への協力

今般、ヒアリの侵入状況のモニタリング調査を、8 月より環境省において順次実施することから、国土交通省においては、中国・台湾等との定期コンテナ航路を有する全国 68 港湾において、環境省が実施する調査等に協力いたします。

8 月 2 日（水）は、横浜港で調査を実施する予定です。

1. 現地取材について

日時：平成 29 年 8 月 2 日（水）11：00～12：00 場所：横浜港内

2. 申込方法について

現地取材をご希望の方は、7 月 31 日（月）12 時までに、別添取材登録書により F A X にて登録をお願いします。マイクロバスを確保する都合がありますので、申込期限は厳守でお願いします。

登録先 環境省自然環境局野生生物課 F A X 番号 03-3581-7090

3. 集合場所

関東地方整備局 1 F 第 3 共用会議室（横浜市中区北仲通 5-57 横浜第 2 合同庁舎）

4. 受付時間

10:00～10:30 ※受付後、調査場所へ移動

5. 留意事項

- （1）集合場所からマイクロバス等で現地まで移動することとし、現地集合は不可とさせていただきます。
- （2）現場では必ず環境省担当官、国土交通省担当官及び現場関係者の指示に従って行動してください。
- （3）調査している受託事業者への直接取材はご遠慮ください。取材は環境省担当官が対応させていただきます。
- （4）当日の天候等の都合により、調査予定は変更となる可能性があります。その場合は 8 月 2 日（水）9 時までに、環境省担当官から登録いただいた F A X 先までお知らせします。

なお、詳細につきましては、別添の環境省発表資料をご確認ください。

【現地取材の問い合わせ先】

環境省自然環境局野生生物課外来生物対策室 担当：曾宮、八元、知識

電話：03-5253-3351（代表） 03-5521-8344（直通） F A X：03-3581-7090

【問い合わせ先】

国土交通省港湾局 総務課 担当：山崎（内線：46162）、桑原（内線：46163）

電話：03-5253-8111（代表） 03-5253-8662（直通） F A X：03-5253-1648

68 港湾におけるヒアリの調査・防除の実施について

<国土交通省同時発表>

平成 29 年 7 月 28 日 (金)
環境省自然環境局
野生生物課外来生物対策室
代表 03-3581-3351
直通 03-5521-8344
室長 曾宮 和夫
室長補佐 八元 綾
担当 知識 寛之

<横浜港における調査に関すること>
関東地方環境事務所 野生生物課
直通 048-600-0817
課長 横田 寿男
専門官 木内 尚也

環境省及び国土交通省では、中国、台湾等からの定期コンテナ航路を有する 68 港湾における調査を、8 月より順次実施いたしますので、お知らせいたします。

8 月 1 日 (火) に専門家による講習会を開催し、8 月 2 日 (水) は、横浜港 (神奈川県横浜市) で調査を実施する予定です。

1. 調査の目的

ヒアリについては、6 月 9 日に兵庫県尼崎市で初確認されて以降、現在までに 10 事例が報告されています。ヒアリの侵入状況をモニタリングするため、中国、台湾、フィリピン、マレーシア、オーストラリア、ニュージーランド、北米、カリブ、中米、南米からの定期コンテナ航路を有する 68 港湾 (別紙 1 参照) を対象として、調査を実施します。

2. 調査の概要

初回の調査として、専門業者による目視調査及びモニタリングトラップ (粘着トラップ等) の設置による調査を行い、さらに、港湾管理者等による目視調査及び粘着トラップ等の設置による調査を 2 回実施します (ただし、粘着トラップ等の解析は全て専門業者が実施します)。既にヒアリが確認されている港湾及び中国からの輸入コンテナ貨物量が多い港湾 (神戸港、名古屋港、大阪港、東京港、横浜港、博多港、北九州港) については、トラップの数を増やす等の重点的な調査を行います。また、調査においてヒアリが発見された場合には、殺虫処分を行う等の緊急的な防除を実施します。

初回の調査は、8 月 2 日 (水) の横浜港から開始し、その後、8 月上旬から下旬にかけ

て他の67港湾で順次実施します。2回目の調査は9月上旬ごろより、3回目の調査は10月上旬ごろより、順次実施する予定です。

なお、調査に先立ち、港湾管理者等を対象とした専門家（岸本年郎 ふじのくに地球環境史ミュージアム准教授）による講習会を、8月1日（火）に東京で、8月2日（水）に大阪で、それぞれ実施します。ヒアリの生態、同定・調査方法等に関する講習を予定しています。

3. 結果の公表

本調査においてヒアリが確認された場合には、速やかに結果を公表します。また、8月中旬を目途に初回の調査の状況を報告するとともに、初回、2回目、3回目の調査が終了した段階でそれぞれ結果の公表を予定しています。

4. 殺虫餌（ベイト剤）の配備

ヒアリが確認された港湾における防除を実施するため、環境省にて殺虫餌を購入し、各港湾に配備を進めています。既に、当面必要な量が全国68港湾に配布されています。

5. 現地取材

港湾管理者等を対象とした講習会については非公開としますが、冒頭のカメラ撮りを受け付けます。日時と場所は下記のとおりです。現地では必ず環境省担当官及び現場関係者の指示に従って行動してください。

東京会場：8月1日（火）13:30～

エッサム神田ホール1号館（東京都千代田区神田鍛冶町3-2-2）

大阪会場：8月2日（水）13:30～

C I V I 新大阪研修センター（大阪府大阪市淀川区西中島3-9-13）

8月2日（水）の横浜港の調査については、調査開始から1時間程度、現地取材を受け付けます。御希望の場合は、7月31日（月）12時までに、別添取材登録書によりFAXにて登録をお願いいたします。なお、申し込み多数の場合は、調整させていただくことがありますので、ご了承ください。

マイクロバスを確保する都合がありますので、申込期限は厳守をお願いします。

FAX送信先：03-3581-7090（環境省自然環境局野生生物課）

（当日の行程）※予定時間なので実際には前後します。

集合場所：関東地方整備局港湾空港部 132会議室（別紙2参照）

（〒231-8436 横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎 13階）

10時00分～10時30分 集合場所で受付

10時30分～11時00分 移動時間

11時00分～12時00分 調査状況の撮影及び囲み取材

12時00分～12時30分 移動時間

12時30分 集合場所で解散

(留意事項)

- ・集合場所からマイクロバス等で現地まで移動することとし、現地集合は不可とさせていただきます。
- ・現場では必ず環境省担当官、国土交通省担当官及び現場関係者の指示に従って行動してください。
- ・調査している受託事業者への直接取材は御遠慮ください。取材は環境省担当官が対応させていただきます。
- ・当日の天候等の都合により、調査予定は変更となる可能性があります。その場合は8月2日(水) 9時までに、登録いただいたFAX先までお知らせします。

なお、別途、九州地方において、調査冒頭の現地取材を受け付ける機会を持つ予定であり、詳細が決まりましたら改めてお知らせします。

別 紙 1

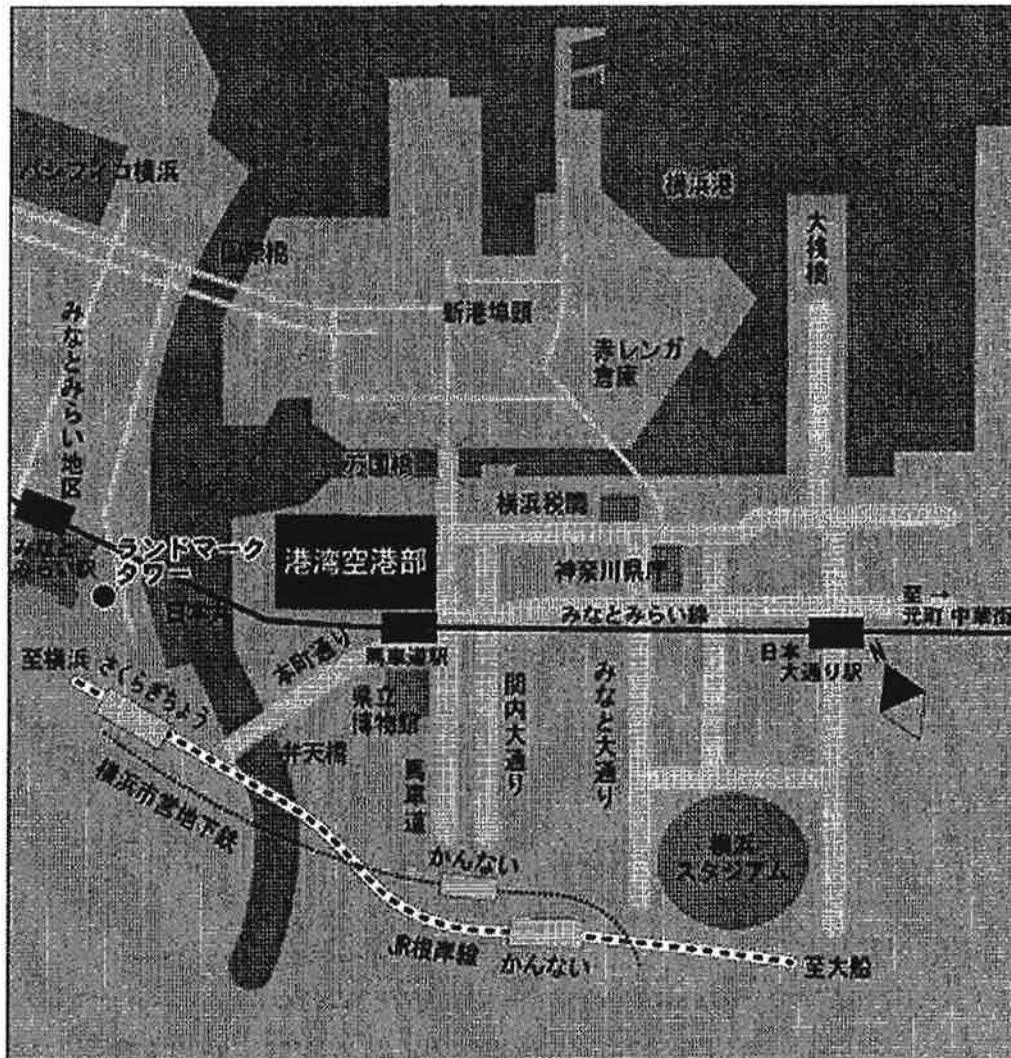
中国、台湾等からの定期コンテナ航路を有する港湾について

東京、横浜、川崎、名古屋、四日市、大阪、神戸、下関、北九州、
博多、苫小牧、室蘭、小樽、釧路、石狩湾新、函館、八戸、大船渡、
釜石、仙台塩釜、秋田、酒田、小名浜、茨城、鹿島、千葉、新潟、
直江津、伏木富山、金沢、敦賀、清水、御前崎、三河、舞鶴、
堺泉北、和歌山下津、境、浜田、水島、福山、広島、呉、徳山下松、
大竹、岩国、宇部、三田尻中関、徳島小松島、高松、松山、今治、
三島川之江、高知、伊万里、長崎、三池、八代、熊本、大分、細島、
油津、鹿児島、川内、志布志、那覇、平良、石垣 計 68 港

別紙 2

関東地方整備局港湾空港部 ご案内図

(住所：神奈川県横浜市中区北仲通 5-57)



最寄り駅

○みなとみらい線・馬車道駅 ・4番出口すぐ

○JR 根岸線・横浜市営地下鉄「桜木町駅」より徒歩約7分

○JR 根岸線・横浜市営地下鉄「関内駅」より徒歩約10分

別 添

環境省 野生生物課外来生物対策室 宛て (FAX 03-3581-7090)

取 材 登 録 書

「横浜港におけるヒアリの調査・防除」の取材を希望する場合は、この様式により、上記連絡先までFAXでお申し込みください。

なお、FAX送信に際しましては、手違いを防止するため、プレスリリース記載の連絡先まで電話連絡をお願いします。

※ 申込みの締切りは、7月31日(月) 12時です。

■会社名及び部署名

■現地取材者 役職・氏名（全員の役職・氏名を記載願います）

①（代表者）

②

③

④

⑤

■テレビカメラ持ち込みの有無（該当するものに○をつけてください。）

有 ・ 無

■連絡先（代表者の連絡先）

■その他